

2014（平成26）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会
法人本部

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）目的

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

（1）第二種社会福祉事業

（イ）障害福祉サービス事業の経営

【生活介護事業所】

- ・ なごみの里（指定年月日：平成21年4月1日 事業所番号：1313600403）

【就労継続支援（B型）事業所】

- ・ あきつの園（指定年月日：平成24年4月1日 事業所番号：1313600072）
- ・ 愛の園実習室（指定年月日：平成24年4月1日 事業所番号：1313600080）
- ・ なごみの里（指定年月日：平成21年4月1日 事業所番号：1313600403）
- ・ みどりの森（指定年月日：平成21年4月1日 事業所番号：1313600387）

（ロ）障害児通所支援事業の経営

【児童発達支援事業所】

- ・ 幼児室ポッポ（指定年月日：平成25年4月1日 事業所番号：1352700064）

（3）基本方針

今年度は、先年度より引き続き、新事業所建設に向けた計画を進めて来た。6月に再度、国庫補助協議書の書類作成を行い、平成27年度の国庫補助協議に向けて計画

を進めている。また、新会計基準へ移行を円滑に行うため、施設長と会計担当者に法人内での研修を開催し、スムーズに新会計基準へと移行することが出来た。指定申請の更新に伴い、なごみの里の多機能事業所から単独事業への変更を行い、現状に合った支援体制を整え、安全で安心の出来る支援環境の整備を行った。あきつの園の大規模修繕の為、建設委員会を開催し改修内容についての意見調整を図った。

2. 重点目標

(1) 理事会、評議員会の開催

- | | |
|-------|---|
| 5月15日 | 審議事項：事業報告書、決算書、第1次補正予算書（案）、他 |
| 8月7日 | 審議事項：第2次補正予算書（案）、新事業所の建設について、他 |
| 1月29日 | 審議事項：第3次補正予算書（案）、経理規程の変更（案）、他 |
| 3月19日 | 審議事項：平成27年度事業計画（案）、予算書（案）、第4次補正予算書（案）、他 |

(2) 監査の実施

- | | |
|------|----------------|
| 5月1日 | 監事による会計監査、事業監査 |
|------|----------------|

(3) 執行会議の開催

- 毎月1回程度開催した。(協議事項、報告、事務連絡、他)
(4/24、5/15、7/3、8/7、9/25、11/6、12/25、1/22、2/19、3/19)

(4) 新会計基準への移行準備

平成27年度予算より、新会計基準への適用開始に伴い、法人内で施設長と出納職員に対して研修を行った。それに伴い、PCの購入及び新システムの導入を行った。

(5) 新事業所の建設

平成26年度の当初予算及び補正予算での結果に伴い、平成27年度の国庫補助協議書の申請を行った。また、土地所有者と東村山市との意見調整、情報共有を行った。

(6) あきつの園大規模修繕の準備

あきつの園大規模修繕の準備として、建設委員会を立ち上げ検討を行った。また、建設委員会での内容を理事会・評議員会で説明を行い、情報共有を図った。

(7) 合同職員会議の開催

4月3日と10月2日に合同職員会議を開催した。法人内の常勤職員及び非常勤職員が一堂に会し、研修部会からの合同研修を行った。また、半年間の優秀者に表彰式を行った。